

指揮

原田慶太楼 Keitaro Harada

東京交響楽団正指揮者、愛知室内オーケストラ首席客演指揮者兼アーティストック・パートナー、米国サヴァンナ・フィル音楽&芸術監督であり、2025年7月からデイトン・フィルとデイトン・オペラ&バレエの音楽・芸術監督にも就任する、国際的に目覚ましい活躍を続ける期待の俊英。シンシナティ交響楽団&ポップス、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターとしてキャリアを積みとともに、ジェームズ・レヴァインやロリン・マゼールのアシスタントを務めてアリゾナ、ノースカロライナ、シンシナティ、ブルガリア国立歌劇場などでも脚光を浴び、最近ではNISSAY OPERA「ニゼット」[連隊の娘]でも舞台を力強く牽引してオペラ指揮者としての資質を感じさせた。タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、米国ショルティ財団のキャリア支援賞6度と日本人で初めてトップのコンダクター賞を受賞。キャッソルトン・フェスティバルにロリン・マゼールから、PMFにはファビオ・ルイジから招待を受け参加。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

©Claudia Hershner



オーケストラ界を
リードする新進気鋭、
岡フィルと初共演。



オーボエ

工藤亜紀子 Akiko Kudo

福岡県出身。福岡第一高校音楽科を経て、東京藝術大学オーボエ専攻卒業。第28、29回藝大室内楽定期出演。第30回木曾音楽祭出演。これまでにオーボエを吉良裕憲、和久井仁、小畑善昭、小林裕の各氏に、室内楽を山本正治、四戸世紀、吉田将の各氏に師事。2018年岡山フィルハーモニック管弦楽団首席奏者に就任。フィルハーモニア・リリカメンバー。東京アーティストツ合奏団メンバー。

©Ayane Shindo



クラリネット

西崎智子 Tomoko Nishizaki

倉敷市出身。東京藝術大学を同声会賞を受賞し卒業後、同大学院音楽研究科修士課程修了。これまでにクラリネットを熊澤利紀、山本正治、鈴木良昭、磯部周平、村井祐児の各氏に師事。現在岡山フィルハーモニック管弦楽団首席クラリネット奏者及びTHE ORCHESTRA JAPANクラリネット奏者。

©Ayane Shindo



ファゴット

廣幡敦子 Atsuko Hirohata

津山市出身。東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修了。修了時に大学院アカンサス音楽賞受賞。2009年～2011年 小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト及びサイトウ・キネン・フェスティバル青少年のためのオペラに参加。広島交響楽団を経て、現在東京フィルハーモニー交響楽団首席ファゴット奏者。

©Ayane Shindo



ホルン

日橋辰朗 Tatsuo Nippashi

東京音楽大学卒業。第26回日本管打楽器コンクール第1位、及び特別大賞を受賞。第80回日本音楽コンクール第1位、及び聴衆賞を受賞。日本フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者を経て、現在、読売日本交響楽団首席ホルン奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団ホルン奏者。国立音楽大学、東京音楽大学非常勤講師。

©読者



岡山フィルハーモニック管弦楽団 Okayama Philharmonic Orchestra

1991年に開館した岡山シンフォニーホールは、国内外のアーティストから音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受け、岡山にゆかりのある演奏家を中心に構成された岡山県初のプロオーケストラ。1992年に創設された。以来、世界の著名な指揮者、ソリストを迎えて開催する定期

演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的な役割を担っている。2013年には初の首席指揮者としてハンスイェルク・シェレンベルガーが就任。また、2022年度からは、秋山和慶がミュージックアドバイザーに就任し、一層の飛躍を図っている。

受賞歴

平成12年 第1回岡山芸術文化賞グランプリ受賞 平成15年 第4回福武文化奨励賞受賞
平成16年 第1回マルセン文化賞受賞 平成21年 岡山県教育関係功労者表彰 平成24年 山陽新聞奨励賞受賞

公式SNS

- 岡山シンフォニーホール&岡フィル
- ✕ @hall_okaphil
- 📷 @hall_okaphil
- 📘 岡山シンフォニーホール

■ 柴×ケンのつぶやき

✕ @shibakenoke

岡フィル音楽主幹「柴」と事務局員「ケン」が、ゆるーく不定期に日々をつぶやきます